



自主汗学

じ しゅ かん がく

令和5年度 青山中学校
学校だより No.5
令和5年 9月 1日

～3つのやる～

長い夏休みが終わり、今日から2学期のスタートです。1学期の終業式にお話しした、自分を律した行動で誘惑や人に流されず、自分の成長のためによい時間の使い方ができましたか。2学期になり、1・2年生は、いよいよ生徒会、部活動など、3年生からバトンを引き継ぎます。その中心の役割をしっかりと果たしてほしいと思います。これまでその中心を担ってくれた3年生は、中学校最後の2学期です。心を合わせ、最高の2学期を創造してくれることを期待しています。また、3年生は進路選択の時期を迎えますね。自分の将来を切り開くための第一歩です。自分自身と向き合い、お家の方とも相談をし、先生方のアドバイスや指導を生かしながら、進む道を決定してほしいと思います。

さて、1・2年生が学校を中心としての役割を担うこと、3年生が自己の進路を決定すること、そしてみなさんが一人一人抱えている2学期の抱負の実現などを考えたとき、学期の中では一番長い2学期ですが、意外と時間はない、と気づきます。

そこで、この2学期に起こすべき行動をみなさんに勧めたいと思います。

それは、「すぐやる」、「必ずやる」、「できるまでやる」の「3つのやる」です。この逆のことをしたらどうでしょう。

「すぐやる」の逆は「あとでやる」です。先延ばしをしていいことはありません。タイミングを逸してせっかくのチャンスを逃すこともあります。

「あの時、こうしておけば…」と後悔しないためにもすぐに行動するべきです。

「必ずやる」の逆は「できたらやる」です。「条件がそろったらやろう」と思っている、そもそも条件が全てそろうなどということは、おそろくないでしょう。動き出すことで、条件は後から整っていくものです。

「できるまでやる」の逆は「あきらめる」です。新しいことに取り組む時には失敗はつきものです。最初からうまくいくことは滅多にありません。だからこそ挑戦する価値があります。最初の壁であきらめてしまったら、成功は決して得られません。

電球を発明したとされる「エジソン」は、その成功の前に幾度もの失敗をしましたが、その時彼は、「私は失敗はしていない。光らない発見をしたただけだ」と言っています。まさにやってみなくてはわからないので、とにかく「やる」。それだけが成功につながる道です。

大切なことはとてもシンプルですね。ぜひ実践してみてください。



10月の予定

- 2日(月) 2年振替休日
- 3日(火) 「幸せ」授業①～④
- 4日(水) 生徒議会
- 5日(木) テスト週間(～13日)
- 6日(金) 青山タイム
- 9日(月) 祝 スポーツの日
- 10日(火) あいさつ運動
- 12日(木)～13日(金) 中間テスト
- 16日(月) Bダイヤ 青山祭優先期間(～25日)
- 26日(木) 青山祭準備
- 27日(金) 青山祭
- 31日(火) 3年実力テスト

